

# 大腿骨頸部骨折 (人工骨頭) 治療計画表


















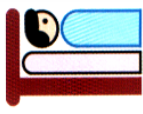
















患者

様

担当医師  
担当理学療法士

担当看護師  
担当管理栄養士

担当薬剤師

日付	入院日～手術前々日		手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5-6日目	術後7-9日目	術後10日目		
	外来	病棟		術前	術後									
治療目標	必要な検査が受けられる 入院の必要性を理解ができる 手術の必要性を理解できる		手術について理解できる 		脱臼せずに過ごすことができる 手術後感染なく経過できる 麻酔の副作用が出現しない		排泄が自立できる		禁止肢位が理解できる 車椅子に乗ることができる		立位訓練が開始できている	創部に異常がない		
治療	患肢を牽引します  牽引が入っている所の消毒をします(隔日)  血栓を予防する機械を装着します 患部を冷やします 		手術  午後手術の場合は点滴をします  創部にチューブが入ります 脱臼予防に三角枕を使用します 		点滴をします		チューブを抜去予定				術後7日以降に 抜糸をします			
内服	 持参薬の内容確認		 内服については指示があります				血栓予防薬		骨粗鬆症薬					
検査	入院時検査 (患部と胸のX-P 心電図・血液検査など)		血液検査 肺機能検査 		血液検査 X-P 		血液検査 		血液検査 骨塩定量 		血液検査 		退院・転院可	
検温	1検 		術前に検温を 行います 		術後は必要に応じて 検温します 		4検(6時・10時・14時・19時) 3検(6時・10時・19時)		2検(10時・19時) 1検(10時)		  			
安静	ベッド上安静 頭元は痛みに応じてあげられます 		ベッド上安静 		痛みに応じて 自由に動けます (脱臼する姿勢は禁止です)								三角枕が除去 できます	
清潔	 体を拭きます(3回/週) 髪を洗います(1回/週) 陰部洗浄をします (毎日・尿の管を抜くまで)		清拭・洗髪をします 手術範囲の爪きりをします   髭剃り(男性) 		朝、口腔内をきれいにします 		 体を拭きます(3回/週)  髪を洗います(1回/週)		防水保護テープになれば シャワー浴が可能になります 					
排泄	尿の管を入れます  手術前々日に排便がない場合 排便の処置をします		朝、口腔内をきれいにします		尿管を抜きます トイレでの排泄が可能です 									
食事	状態に応じた病院食がです		飲んだり食べたり できません  		食事再開です 									
リハビリ	リハビリを開始します		リハビリは休みです		リハビリを再開します 								退院(転院)後の 注意点を説明します	
医師 病状説明	入院の手続きについて		麻酔科医師の診察 があります 		手術について								退院について	
看護 説明	入院の手続きに ついて 病棟について 手術前に、手術についての 説明があります		手術室の看護師より 説明があります 		麻酔について				自宅退院が可能か確認し 必要に応じて転院調整を します				退院時に 説明があります	

# 大腿骨頸部/転子部骨折（安定型）治療計画表

患者様


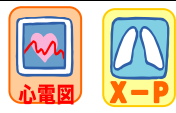















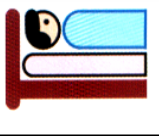
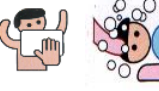


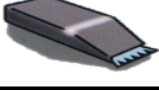













担当医師

担当看護師

担当理学療法士

担当管理栄養士

担当薬剤師

日付	入院日～手術前々日		手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5-6日目	術後7-9日目	術後10日目
	外来	病棟		術前	術後							
治療目標	必要な検査が受けられる 入院の必要性を理解ができる 手術の必要性を理解できる		手術について理解できる		手術後感染なく経過できる 麻酔の副作用が出現しない				排泄が自立できる			
治療	患肢を牽引します 牽引が入っている所の消毒をします(隔日) 血栓を予防する機械を装着します 患部を冷やします			手術 午後手術の場合は点滴をします		点滴をします			禁止肢位が理解できる 車椅子に乗ることができる	立位訓練が 開始できている	創部に異常がない	
内服	 持参薬の内容確認			内服については指示が あります		血栓予防薬			骨粗鬆症薬			
検査	入院時検査 (患部と胸のX-P 心電図・血液検査など)		血液検査 肺機能検査 		血液検査 X-P  	血液検査 		血液検査 骨塩定量 		血液検査 	退院・転院可	
検温	1検 			術前に検温を 行います 	術後は必要に応じて 検温します 	4検(6時・10時・14時・19時) 3検(6時・10時・19時)	2検(10時・19時)	1検(10時) 				
安静	ベッド上安静 頭元は痛みに応じてあげられます 			ベッド上安静 		痛みに応じて 自由に動けます						
清潔	 体を拭きます(3回/週) 髪を洗います(1回/週) 陰部洗浄をします (毎日・尿の管を抜くまで)		清拭・洗髪をします 手術範囲の爪きりをします 	朝、口腔内をきれいになります  髭剃り(男性) 		体を拭きます(3回/週) 髪を洗います(1回/週) 			防水保護テープになれば シャワー浴が可能になります 			
排泄	尿の管を入れます 		手術前々日に排便がない場合 排便の処置をします			WC  尿の管を抜きます トイレでの排泄が可能です						
食事	状態に応じた病院食がです			飲んだり食べたり できません  		食事再開です 						
リハビリ	リハビリを開始します			リハビリは休みです		リハビリを再開します 					退院(転院)後の 注意点を説明します	
医師病状説明	入院の手続きについて		麻酔科医師の診察 があります		手術について						退院について	
看護説明	入院の手続きについて	病棟について 手術前に、手術についての 説明があります	手術室の看護師より 説明があります 		麻酔について			自宅退院が可能か確認し 必要に応じて転院調整を します		退院時に 説明があります		

大腿骨頸部/転子部骨折(不安定型)治療計画表

患者様





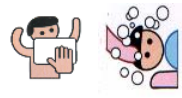








担当医師

担当看護師

担当理学療法士

担当管理栄養士

担当薬剤師

日付	入院日～手術前々日		手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5-6日目	術後7-9日目	術後10日目
	外来	病棟		術前	術後							
治療目標	必要な検査が受けられる 入院の必要性を理解ができる 手術の必要性を理解できる		手術について理解できる		手術後感染なく経過できる 麻酔の副作用が出現しない				排泄が自立できる			
治療	患肢を牽引します 牽引が入っている所の消毒をします(隔日) 血栓を予防する機械を装着します 患部を冷やします		手術	午後手術の場合は点滴をします	点滴をします				禁止肢位が理解できる 車椅子に乗ることができる		立位訓練が 開始できている	創部に異常がない
内服	 持参薬の内容確認		内服については指示があります			血栓予防薬			骨粗鬆症薬			
検査	入院時検査 (患部と胸のX-P 心電図・血液検査など)		血液検査 肺機能検査 	血液検査 X-P 	血液検査 			血液検査 骨塩定量 		血液検査 	退院・転院可	
検温	1検 		術前に検温を 行います 	術後は必要に応じて 検温します 	4検(6時・10時・14時・19時) 3検(6時・10時・19時)	2検(10時・19時) 1検(10時)						
安静	ベッド上安静 頭元は痛みに応じてあげられます 			ベッド上安静 	痛みに応じて 自由に動けます 手術した足に、体重がかかることはできません							
清潔	 体を拭きます(3回/週) 髪を洗います(1回/週) 陰部洗浄をします (毎日・尿の管を抜くまで)		清拭・洗髪をします 手術範囲の爪きりをします 	朝、口腔内をきれいにします  髭剃り(男性) 	 体を拭きます(3回/週)  髪を洗います(1回/週)			防水保護テープになれば シャワー浴が可能になります 				
排泄	尿の管を入れます 		手術前々日に排便がない場合 排便の処置をします		 尿の管を抜きます トイレでの排泄が可能です							
食事	状態に応じた病院食がです		飲んだり食べたり できません 		食事再開です 							
リハビリ	リハビリを開始します		リハビリは休みです		リハビリを再開します 							退院(転院)後の 注意点を説明します
医師病状説明	入院の手続きについて		麻酔科医師の診察 があります		手術について							退院について
看護説明	入院の手続きについて	病棟について 手術前に、手術についての 説明があります	手術室の看護師より 説明があります 	麻酔について				自宅退院が可能か確認し 必要に応じて転院調整を します		退院時に 説明があります		